

平成 30 年度 病床整備事前協議の結果について

医療機関の増床は、医療法に基づく開設許可等に先駆けて市と事前協議を行い、病床の配分を受けることが必要です。（病床整備事前協議）

横浜市では、病床整備の方針をあらかじめ公表した上で、病床整備事前協議を実施しています。

平成 30 年度は、26 事業者から 2,116 床の申請があり、15 事業者に対し合計で 809 床を配分することとしました。

◆ 配分の結果

○公募期間：平成 30 年 9 月 28 日から 11 月 30 日まで

○配分可能病床数：855 床

※配分可能病床数と配分した病床数の差については、次回の病床整備の際の算定基礎に組み入れます。

○病床機能別配分数

病床機能		配分病床数	備考
慢性期	療養病床	270床	主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病床
	緩和ケア病床	40床	悪性腫瘍等による痛みの緩和のための病床
回復期	地域包括ケア病床	334床	急性期医療を経過した患者及び在宅において療養を行っている患者等の受入並びに患者の在宅復帰支援等を行うための病床
	回復期リハビリテーション病床	152床	集中的なリハビリテーションのための病床
その他	N I C U	6床	新生児集中治療室
	G C U	5床	新生児治療回復室
	小児病棟	2床	小児の専門医療を行う病床
合 計		809床	

○配分の内訳

裏面のとおり

（参考）平成 30 年度病床整備の方針

◆配分対象とする病床機能

回復期機能又は慢性期機能を担う病床（別表 1）を配分対象とします。

※NICU など特殊な機能を担う病床については、配分を検討します。

（別表 1）

病床機能	病床区分	医科診療報酬点数表の入院料等
慢性期機能	療養病床	療養病棟入院基本料
	一般病床	緩和ケア病棟入院料
		特殊疾患病棟入院料 又は 特殊疾患入院医療管理料 障害者施設等入院基本料
回復期機能	療養病床	地域包括ケア病棟入院料 又は 地域包括ケア入院医療管理料
	一般病床	
	療養病床	回復期リハビリテーション病棟入院料
特殊な機能	一般病床	N I C U 等

◆優先事項

横浜市内の既存の医療機関の増床を優先します。

○配分の内訳

	病院名 (開設者)	設置 区	配分数	療養病床			一般病床						
				療養	地域包 括ケア	回復期 リハビリ テーション	緩和 ケア	地域包 括ケア	回復期 リハビリ テーション	N I C U	G C U	小児 病棟	
1	汐田総合病院 (公益財団法人 横浜勤労者福祉協会)	鶴見	58床					58床					
2	済生会横浜市東部病院 (社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 神奈川県済生会)	鶴見	2床										2床
3	新横浜リハビリテーション病院 (医療法人 五星会)	神奈 川	104床				20床	42床	42床				
4	仁恵病院 (医療法人 大恵会)	神奈 川	10床	10床									
5	神奈川県立子ども医療センター (地方独立行政法人 神奈川県立病院機構)	南	11床							6床	5床		
6	(仮)第二港南台病院 (医療法人 裕徳会)	港南	120床		60床			60床					
7	聖隷横浜病院 (社会福祉法人 聖隷福祉事業団)	保土 ヶ谷	67床				20床	9床	38床				
8	横浜ほうゆう病院 (医療法人社団 鵬友会)	旭	70床	70床									
9	鶴ヶ峰クリニック (医療法人社団 善仁会)	旭	14床	14床									
10	市ヶ尾病院 (医療法人社団 成仁会)	青葉	8床			8床							
11	(仮)横浜川和町病院 (医療法人社団 元気会)	都筑	228床	176床				52床					
12	平成横浜病院 (医療法人 横浜平成会)	戸塚	10床					6床	4床				
13	戸塚共立第1病院 (医療法人 横浜柏堤会)	戸塚	60床						60床				
14	戸塚共立第2病院 (医療法人 横浜柏堤会)	戸塚	4床					4床					
15	(仮)ゆめが丘病院 (医療法人社団 鵬友会)	泉	43床					43床					
配分病床数			809床	270床	60床	8床	40床	274床	144床	6床	5床	2床	

お問合せ先

医療局医療政策課 地域医療整備担当課長 川崎 洋和 Tel 045-671-4819